



# 学校だより

学校教育目標「健康で心豊かに進んで学ぶ子どもの育成」

HP : <https://www.unzen.ed.jp/kojirosho>

学校だより 第5号

令和6年6月24日

校長 中田 稔昭

## 梅雨の季節を迎えました！

6月も下旬に入り、九州北部地方は例年よりも遅く梅雨入りとなりました。

これから子どもたちは傘をさして登校することが多くなります。そのため、前をしっかりと見ること、車に気を付けて歩行することなどを各学級で指導をしています。ご家庭でも安全な歩行に関してのご指導をお願いします。

また、3つの「あ」の取組に関連して、玄関到着後に使った傘は玄関で水を切り、きちんと丸めて傘棚に入れることも指導しています。ご家庭でもご確認をお願いします。

なお、今まで何度もお願いしていますが、車による送迎について、児童玄関まで来られると、児童の登校と重なっていること、傘を使用しているため視界が悪くなっていることなどにより交通事故が心配されます。さらに、牛乳配送車や学校周辺にお住いの方々の出勤と重なり、迷惑をかけることにもなります。そのため、本校では、子どもの命を守るため、交通事故を絶対に起こさないため、原則武道場で乗り降りするようにしています。どうぞご理解とご協力をお願いします。

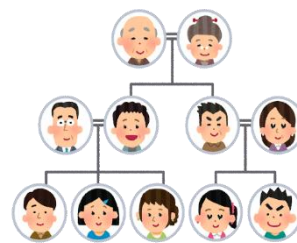


## 教育週間期間中のご参観、ありがとうございました！

6月16日（日）から22日（土）までの1週間、「神代っ子の心を見つめる教育週間」として、人と関わりながら、命の尊さについて考えること、心を豊かにすることなどに関する授業や活動を行いました。

### 1 命に関する校長講話【17日(月)】

全校朝会で、校長が、「自分の命は親がいたからであり、親もその親である自分のおじいちゃんとおばあちゃんがいたからである。つまり、命はつながっている。一代前（親）は2人、二代前（祖父母）は4人、三代前（曾祖父母）は8人・・・そうすると十代前は1024人という想像もつかない人の命があったから、今自分の命は続いている。だから、自分の命も、人の命も大切にしなければならぬ。」と話し、詩人 相田みつを氏の「自分の番 命のバトン」を紹介しました。



【↑つながる命】

### 2 なかよし集会【18日(火)】

全校児童一人一人が自分の名前を書いた手作り名刺をもって体育館に集合し、学年が違う人に声をかけてじゃんけんをして、勝ったら自己紹介と質問をして名刺を渡すといったルールで交流をしました。

15分の短い時間ではありましたが、積極的に自分から声をかけてじゃんけんをして、交流を深めました。学年が違う友達をたくさん増やすことができました。



【↑ 6年生と1年生】

### 3 6年生 ふるさと平和学習(19日(水))

この学習は、「戦後80年ほどが経過し戦争の記憶が薄れゆく今日、郷土の戦争遺構や当時の新聞資料などをもとに、専門講師による講話やグループワーク等による授業を実施し、平和をより身近なものとして考える機会にする」ことをねらいとして、市内の全小学校で実施されています。

外部講師からは、始めに市内にある、戦争に関連のある出来事や戦争遺構(愛野空襲、南串山町震洋特攻基地等)の説明があり、途中で体験された方々のインタビューも紹介されました。学習の最後には各自が感想を書きましたが、「戦争は絶対にしてはいけない。」「平和を維持していくことが大切である。」などが多く書かれていました。



【↑ 説明を聞く6年生】

【〇〇 〇〇 さん】

学習前は雲仙市には被害がなかったと思っていましたが、今日の学習で、亡くなった方、つらい思いをした方などたくさんいることが分かりました。再び戦争が起こらないように、国と国のつながりが大切だと思いました。

【〇〇 〇〇 さん】

戦争は怖いということが分かりました。戦争は絶対にしないようにしたいです。兵器は作らないようにしてほしいです。

### 4 心に響く箏演奏会(20日(木))

昨年度のオカリナ演奏会に続き、今年度は箏の演奏会を開催しました。講師として、プロ演奏家である伊藤先生を始め、7名の方にご来校いただきました。箏の始まりは弥生時代であることや箏が竜に例えられるといった説明があると、子どもたちは驚いていました。続いて、オリジナル曲や「さくら さくら」を演奏していただきました。その後、学年別に箏の周囲に集まり、一人一人が講師の方から教えていただきながら、「さくら さくら」の一部分の演奏にトライしました。



【↑ 体験する6年生】

最後には、伊藤先生にもう一度「さくら さくら」を演奏していただき、体育館は箏の美しい音色に包まれました。箏の音色を聴いたり、触れたりしながら心を豊かにすることができました。



### 5 さいごに



21日(金)には、全学級で、道徳の授業参観をしました。「生命の尊さ」「個性の伸長」などを主題とする教材を使用して、命は大切であること、自分には長所があり、それを伸ばすことが大事であることなどについて学習したり、「SNSノート・ながさき」を使って、メディアの正しい利用や情報モラルなどを学んだりしました。

教育週間期間中には、毎日のように保護者・ご家族・地域の方々と多くの参観がありました。本校への関心と期待の大きさをあらためて知る機会となりました。今後とも神代っ子の健やかな成長のために、学校は家庭と地域と連携をして毎日指導に取り組んでいきます。ありがとうございました。